



ルリー口福岡のパートナー企業の一社である東プレ九州には、3人の選手が所属しています。今回は3人の仕事内容や、職場の雰囲気などについてインタビューしました。

高原翔(たかはらしょう)

ポジションはフランカー。ルリー口入団まではバックスだったが、入団後はフランカーに転向。

肘井大輔(ひじいだいすけ)

ポジションはスタンドオフ。ベテランの田代選手から学びを得て日々成長中。

鋒立政公(ほこたちまさとも)

ポジションはフッカー。入団当初はバックスだったが、フォワードへ転向。昨シーズンはロックでの試合出場も。



写真左から鋒立選手、高原選手、肘井選手

①このチームに入団したきっかけは？

高原 うきはに新しいチームができると聞いて、プレーしてみたいと思ったのがきっかけです。島川さんとお話したときに、「新しい地で0からリーグワンを目指していく」という熱い気持ちを感じました。自分もなにか新しくチャレンジしたいという想いが強くなり、入団を決めました。

肘井 ぼくは自分のチームでラグビーをしていました。キャプテンの西村とは大学同期でよく連絡をとっていたのですが、「ルリー口福岡と一緒にリーグワン目指そうぜ」と声をかけてもらったのがきっかけです。

自分もリーグワンへ挑戦したい、もっとレベルの高い環境に飛び込みたい！と思ったので入団を決めました。

鋒立 ぼくは、2022年春に大学院を卒業した後、ラグビーから離れ、しばらくは普通に働いていました。そんな日々を過ごしているうちに、もう一度プレーしたいという気持ちが大きくなっていきました。そんなときにルリー口ができることを知り、すぐに連絡しました。大阪から福岡への移住や転職などハードルはありましたが、無事に昨年夏頃から合流することができました。

②東プレ九州での仕事はどうですか？

高原 事務作業や現場での作業などを経験できています。車の骨格となる製品を製造しているのですが、現場で使う備品の手配や書類等の作成をしています。現場作業ではフォークリフトなどをを使って物の運搬を任せてもらえる

ようになりました。

肘井 職場のみなさんから全力で応援していただいているのを感じます。ラグビーと仕事の両立は大変なときもありますが、職場の方も理解していただいているので両立できています。とてもいい環境だと改めて感じますね。

鋒立 ぼくは、主に経理の仕事をしています。毎月発生する取引の仕訳入力や税の申告などを行っています。簿記の学習も並行して行っているのですが、学んだことが業務に活かせることが多く、充実して働いています。ふたりが言っているように、職場ではラグビーの活動に配慮していただき、応援してくださる方々ばかりだとぼくも感じています。

③2023年の目標は？

高原 ラグビーでは昨年新しいポジションに挑戦させていただいたのですが、不甲斐ない結果でシーズンを終えてしまいました。今年はさらに良いパフォーマンスを出せるように日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。また、仕事の面では応援していただいている恩をしっかりと返していけるように業務に取り組んでいきたいと思っています！応援していただいている皆様と今年も一緒に戦っていきます！

肘井 まず、ラグビーではリーグワンに向けて突っ走っていききたいと思っています！そのなかで自分もさらに成長していきたいです。仕事では、まだまだできることが少ないので、会社にとって大きな力になれるよう努力したいと考えています！

ラグビー豆知識

ラグビーの得点方法は基本的には4種類あります。

- ①ボールをゴールに置くトライ (5点)
- ②トライの後、キックでゴールを狙うコンバージョン (2点)
- ③相手チームが反則したときにそこからゴールを狙うペナルティーキック (3点)
- ④プレー中に直接ゴールを狙うドロップゴール (3点)

見ての通りキックでの得点方法が多いので、いいキッカーがチームにいれば有利とも言えるかもしれません。また、キッカーがよくテレビに映るのもキックの得点方法が多いからかもしれませんね



鋒立 昨年はスタートで出れる試合が少なかったのですが、今年はより多くの試合でスタートで出ることが目標です。チームとしては3地域対抗で悔しい思いがあるので、今年よりベンジできるように貢献したいです。仕事面では、任せてもらえる仕事を増やせるように日々取り組んでいるところです。